

## 様式2

環境保全行動 報告提出書  
自動車使用管理実施

2025年 7月 31日

(宛先) 札幌市長

提出者 住 所	〒061-8510 札幌市豊平区月寒東1条18丁目5-1
氏 名	日糧製パン株式会社
(代表者名)	吉田 勝彦

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項の規定により、環境保全行動  
第23条第3項 自動車使用管理実施  
報告書を提出します。

報告期間		2024年 4月 1日 ~ 2025年 3月 31日			
事業の規模	従業員数	1117	人	原油換算した 燃料・熱・電気の合計量	6496.9
	使用床面積	33808	m <sup>2</sup>		k1
	事業所数	2	事業所	自動車使用台数	112
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO <sub>2</sub> 15200 t-CO <sub>2</sub>	メタン t-CO <sub>2</sub>	N <sub>2</sub> O t-CO <sub>2</sub>	HFC t-CO <sub>2</sub>
		非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	PFC	SF <sub>6</sub>	NF <sub>3</sub>
	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	
報告書の担当部署		担当部署名			
		担当者氏名			
		電話/FAX			
		電子メールアドレス			
計画書提出根拠		条例第13条(環境保全行動計画)		<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項	
		条例第23条(自動車使用管理計画)		<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第2項	
計画期間		2022年 4月 1日 ~ 2025年 3月 31日			
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり			
備 考					

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

## 別添

環境保全行動報告書  
自動車使用管理実施報告書

## 1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2022年 4月 1日～ 2025年 3月 31日

【報告期間】

2024年 4月 1日～ 2025年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2022年度結果			2023年度結果			2024年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	14500	1 t-co2 %	14200 t-co2 %	2 %	○	14600 t-co2 %	▲ 1 %	×	14200 t-co2 %	2 %	○
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	1290	1 t-co2 %	1140 t-co2 %	12 %	○	1070 t-co2 %	17 %	○	1010 t-co2 %	22 %	○

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

## 2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理 由
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	○	気温上昇により空調機の使用エネルギー量が増加したため
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	○	配送ルートの見直し(トータル走行距離の減少)、および、エコ運転の推奨